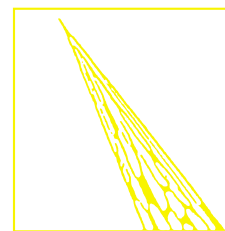


LIAISON



広島大学附属図書館館報

<http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/>

広島大学蔵書目録検索の 所在場所表示を分かりやすく

蔵書目録検索（OPAC）では、図書館以外の所蔵も表示されます。どこにあるのか、どうすれば見ることができるのかアクションガイドを表示するようにしました。

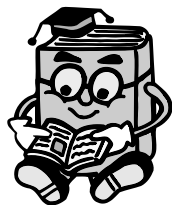
配架場所をクリックするとまず、一般情報

さらにクリックすると学内限定情報で貸出研究室名、利用方法を表示します

目 次

- 所在場所表示を分かりやすく..... 1
- 中央図書館の建物スケッチ(2)..... 4
- 広島大学で使うことのできるデータベース..... 6
- 図書館発行物一覧..... 8
- ネットワーク対応データベース導入アンケート..... 10
- 大学図書館職員長期研修受講報告..... 11
- 総合目録データベース実務研修に参加して..... 11
- トピックス..... 12
- 編集後記..... 12

広島大学蔵書目録検索(O P A C)で 探せるのは、なんと100万冊



本学のO P A Cで探すことのできる図書は、
1982年以降受け入れ図書について、都合100万
冊を越えています。^{*1}

図書館にある本だけでなく、各学部の研究室
に所蔵されている図書も見つけることができ
ます。



O P A Cで見つけた本をどうやって手に
できるかをガイドするのが、今回サービ
スを開始したアクションガイドです。



項番	配架場所	巻次	請求記号	登録番号	資料状態	返却予定日	
1	東図書館開架		007.64-St-5	6000412098	貸出中	2001/02/26	予約する
2	社研・マネジメント		007.64-St-6	3500402084			
3	経・数理(情報行動)		007.64-St-5	1000448962			

O P A Cで最初に表示されるのは、ちょっと大きな範囲

O P A C検索の後、その図書の所在場所として表示されるのはちょっと大きな範囲。
でもこの種類だけで400以上もある。ここをクリックすると、この配架場所についての
説明が表示されます。

アクションガイドの例

この図書は教官研究費で購入したもので、図書館にはありません。図書館ではなく総合科学部（東広島キャンパス）○○○講座にあります。同一キャンパスの人はここ（学内限定情報）を確認して、直接訪ねてください。

他キャンパスの人は、近くの図書館に貸出しの依頼を出してください。教育・研究用として、上記の場所に長期間貸出中ですので、都合によっては、利用できないことがあります。

学外の方へ^{*2}

この図書は、図書館を通じての相互貸借や、個人から当図書館への直接の申込みでは利用出来ない可能性があります。他図書館の所蔵を調べていただければ幸いです。

NACSIS-ILL^{*3}等で相互貸借を申し込まれる場合は、利用の可否の問い合わせをすることなく、直接お申し込み下さい。

学 内 限 定 情 報

この図書は、総合科学部（東広島キャンパス）の○○○講座研究室に長期貸出しています。利用したいときは総合科学部・○○○講座事務室（東広島キャンパス総合科学部 ××× 月～金 10時～12時 13時～16時）で聞いてください。



この表示がされない場合があります

表示はそれぞれに了解をとっています。表示がされない場合は了解を取り付けている途中という意味です。それらの場所については、図書館のカウンターで尋ねて下さい。

* 1

コンピュータを導入する以前に受け入れた図書についても、目録データを遡って入力する作業を続けています。これを遡及（そきゅう）入力と言います。この入力を一日でも早く終わるよう学内各所から要望があります。

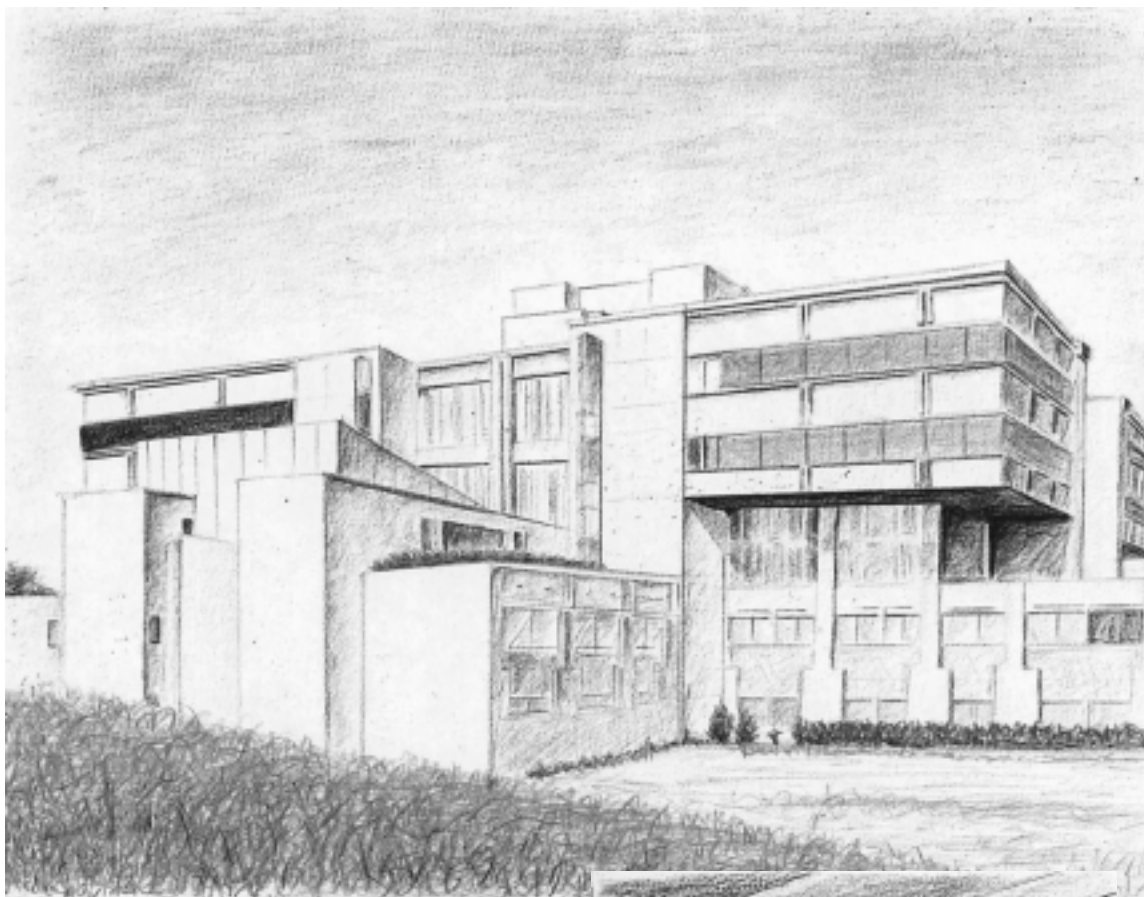
* 2

最近では世界中のO P A Cがインターネット上で公開されています。遅れていた日本の公共図書館もここ数年の内に整備が進んできました。それに併せてインターネットで図書館の蔵書を調べる人が増えてきており、広島大学附属図書館O P A Cについて学外の方からもたくさんの問い合わせがあります。

* 3

全国の蔵書はNACSIS-Webcatで検索できますが、この情報をもとに文献のコピーや貸し借りを依頼するシステムのひとつとしてNACSIS-ILLがあります。みなさんの申込書をもとに、図書館職員がこのシステムを使って先方の図書館に注文します。広島大学でもこのシステムを通じて全世界の図書館と一緒にサービスを展開しています。





中央図書館の建物スケッチ(2)

工学部の授業科目「建築設計製図
・空間と構法」(平成12年度・2
年生前期)の中で広島大学中央図
書館を題材に用いました。その作
品の中からいくつか紹介します。
(原図はカラー)

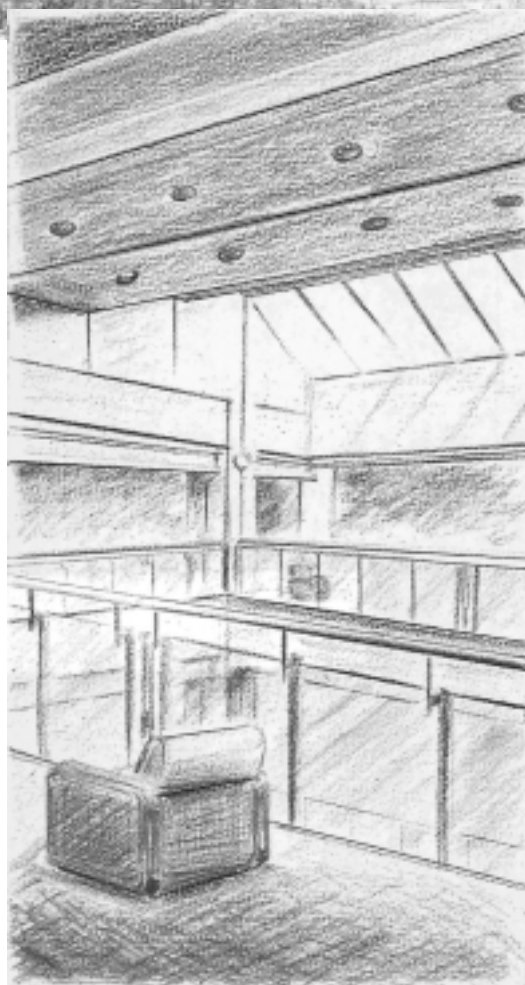
尾田 直野

成清 仁士

西村
美保

成清
仁士

西村 美保



書籍

※ご存じ**広島大学附属図書館 OPAC**、
全国の所蔵を調べる **Webcat**、
各大学図書館の OPAC と多彩

書籍の目次が検索できる
→東京大学総合図書館の OPAC で

四庫全書

あの四庫全書が 168 枚の CD-ROM に。印刷もきれいです。中央図書館のパソコンで CD-ROM 検索。

論文 1

▼**外国語雑誌目次データベース** (1995～最新)
気軽に使える目次のデータベース。新着情報を e-mail で知らせるサービスあり。

▼**雑誌記事索引** (1975～最新)
学内 LAN で CD-ROM 検索
国内の学術論文は、まずこれからスタート。
収録対象がそれほど多くないので、注意すること

辞典

人名辞典

CD 現代日本人名録 (中央図書館のパソコンで CD-ROM 検索)
研究者・研究課題総覧 (中央図書館のパソコンで CD-ROM 検索)

語学辞典

12 か国語大辞典 (中央図書館のパソコンで CD-ROM 検索)
広辞苑 (中央図書館、西図書館のパソコンで CD-ROM 検索)

広島大学で使う ことのできる データベース

新聞

最近の記事であれば、新聞社のホームページでの検索が便利。例えば日経四紙新聞検索 (日経 goo) では日本経済新聞発行 4 紙の記事を過去 1 年間分キーワード検索することができる。The New York Times のホームページからは 1996 年以降の記事を無料で検索できる。無料で検索できるものは見出しまでのことが多い。記事の全文を調べたいときは、CD-ROM 版が有効。

- ★日本経済新聞 (1997-) 学内 LAN で CD-ROM 検索。
- ★朝日新聞記事 (1985-1987, 1990-1991, 1993-) 中央図書館のパソコンで CD-ROM 検索
- ★朝日新聞戦後見出し (1945-1999) 中央図書館のパソコンで CD-ROM 検索
- ★毎日新聞 (1991-) 中央図書館、東図書館、西図書館のパソコンで CD-ROM 検索
- ★人民日報 (1954-1996) 中央図書館のパソコンで CD-ROM 検索

医学

- ★Medline (1966～最新)、学内 LAN で利用
- ★医学中央雑誌
 - ・医学分館のパソコンで CD-ROM 検索
 - ・霞キャンパス限定で Web 版検索
- ★Current Contents Life Science 医学分館のパソコンで利用



論文 2

▼人文・社会

MLA International Bibliography Directory of Periodical (1963-)

近代言語、文学、言語学及び民間伝承に関する文献データベース。学内 LAN で CD-ROM 検索

新編国歌大観 学内 LAN で検索。

▼教育 **ERIC** (1966-) 東広島 LAN で CD-ROM 検索

▼工学

科学技術文献速報 (1995-) 東図書館のパソコンで検索



論文 3

▼化学

Chemical Abstracts on CD (1997~最新) 東広島キャンパス LAN で CD-ROM 検索

★実験化学講座(書籍のネットワーク版) 東広島キャンパス LAN で CD-ROM 検索

▼インパクトファクタ

★Journal Citation Reports (1999~最新) 学内 LAN で CD-ROM 検索, 1994-1998 は中央図書館のパソコンで

▼引用文献調査

教職員であれば、NACSIS-IR で SCI, SSCI を使うのが便利。



学位論文

Dissertation Abstracts (1994~) アメリカ、イギリスの修士論文、博士論文を学内 LAN で CD-ROM 検索
広島大学の学位論文検索は図書館のホームページから
広島大学の修士論文、卒業論文は各教室のホームページで見つけることが多い

♪お楽しみ

マルチメディア犬図鑑、マルチメディア沖縄亜熱帯図鑑、マルチメディア魚類図鑑、マルチメディア昆虫図鑑、マルチメディア自動車図鑑、マルチメディア蝶図鑑、マルチメディア鳥類図鑑等 中央図書館から貸出可

※学内 LAN で CD-ROM 検索

学内のパソコンであれば、研究室からも利用できます。自宅からは不可のものが多く。検索ソフトをインストールしなければならないもの、Windowsパソコンでだけできるもの、あるいは事前にユーザー登録しなければならないものいろいろあります。

※中央図書館のパソコンで CD-ROM 検索

サービスカウンタで CD-ROM を受け取り、館内の特定のパソコンを使って検索する。研究室での利用は不可。

迷ったら、まずインターネットの検索エンジン。今は Google が便利

<http://www.google.com/intl/ja/>

地図情報を調べるのであれば、地図 検索 と入力して検索

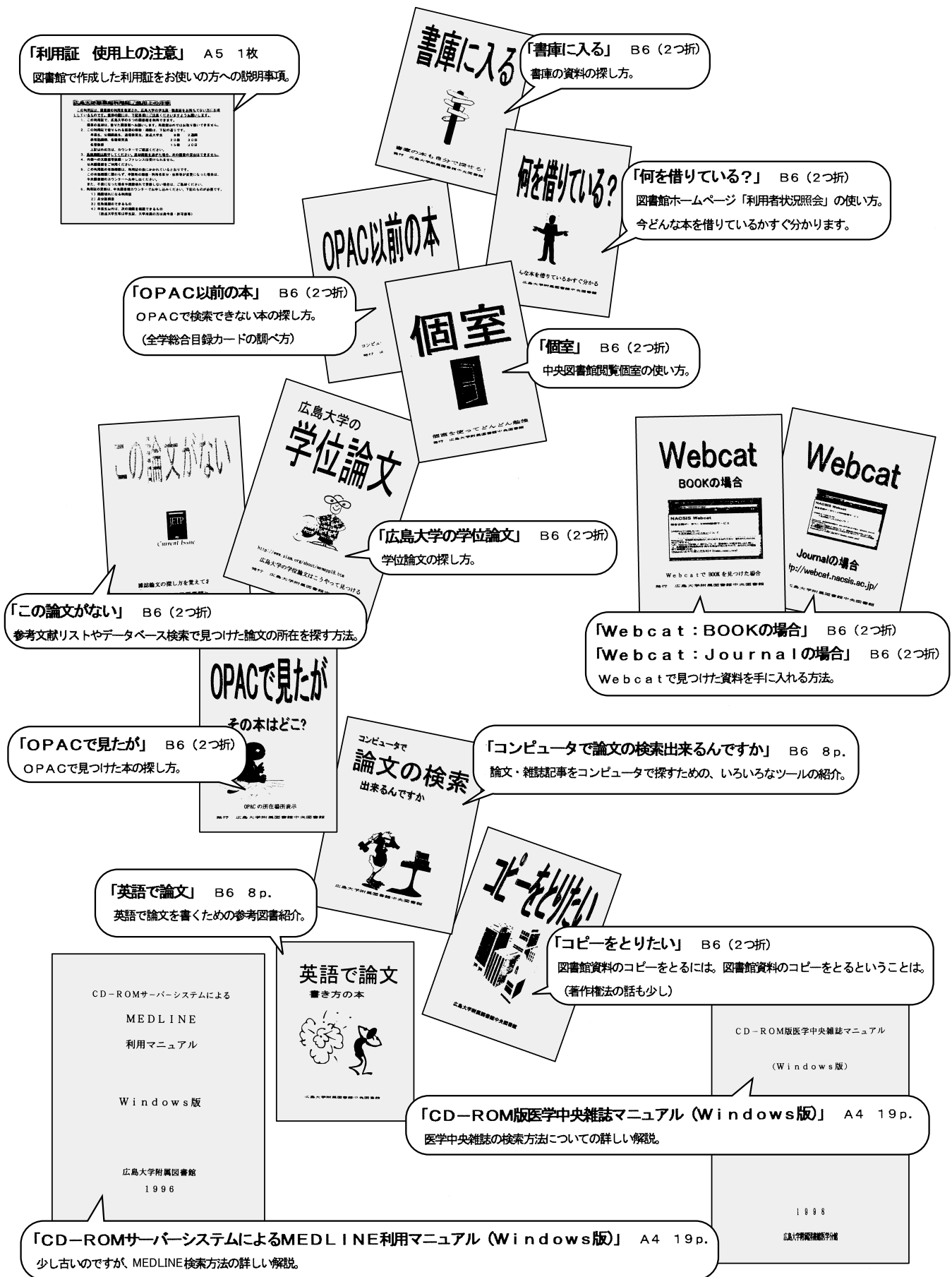
最新統計情報を調べるのであれば 統計 検索 と入力して検索

法令・判例を調べるのであれば 判例 検索 と入力して検索

インターネットの検索エンジンで見つかるものには不確かな情報があるので注意。

ここにあげるのは、現在皆さんの手にお渡しできる発行物です。お近くの図書館で見あたらないときは、どうぞご遠慮なくご請求下さい。また、「こういう資料が欲しい」というご要望もお待ちしております。

パスワードを登録していた方へお送りしたメールのコピーです。



ネットワーク対応データベース導入アンケート

図書館では、電子ジャーナルや各種の2次資料データベースなどの電子的な資料を図書のホームページからネットワークで提供するサービスを行っています。この電子的な資料の提供サービスを、今後更に充実していく必要があると考えています。

この度、このうちのネットワーク対応2次資料データベース導入に関するアンケートを実施しました（平成12年8月18日依頼、9月25日回答締め切り）。

学内の教官、大学院生あわせて約5,000人を対象とし、他大学で多く利用されているデータベースを中心にその必要性や料金の負担などについてたくさんの方から回答をいただきました。

アンケート調査にご協力いただきましてありがとうございます。

このアンケートの集計結果は、今後の図書館の電子的資料充実のための参考にしていきたいと考えています。

項番	データベース名	利用したい(a)		不要(b)		無回答(c)		合計(d)	経費負担OK(e)		(a)に占める(e)の割合	金額 (千円)	備考	導入状況	
														既導入	金額
1	Journal Citation Reports	776	48.7%	505	31.7%	314	19.7%	1,595	40	2.5%	5.2%	1,800	2サイト57アクセス (web)	導入	840
2	Medline Express	760	47.6%	598	37.5%	237	14.9%	1,595	122	7.6%	16.1%	1,050	2サイト107アクセス (web)	導入	1,422
3	Current Contents Full	755	47.3%	510	32.0%	330	20.7%	1,595	39	2.4%	5.2%	7,450	2サイト57アクセス (web)		
4	Science Citation Index	710	44.5%	539	33.8%	346	21.7%	1,595	44	2.8%	6.2%	4,960	2サイト57アクセス (web)		
5	朝日新聞全文記事索引	572	35.9%	644	40.4%	379	23.8%	1,595	43	2.7%	7.5%	624	37アクセス (web)		
6	医学中央雑誌	563	35.3%	736	46.1%	296	18.6%	1,595	71	4.5%	12.6%	900	2サイト47アクセス (web)		
7	SwetScan	563	35.3%	606	38.0%	426	26.7%	1,595	18	1.1%	3.2%	600		導入	494
8	Dissertation Abstracts	552	34.6%	658	41.3%	385	24.1%	1,595	41	2.6%	7.4%	646	2サイト47アクセス (web)	導入	646
9	雑誌記事索引	515	32.3%	679	42.6%	401	25.1%	1,595	34	2.1%	6.6%	505	2サイト27アクセス (web)	導入	328
10	科学技術文献速報	486	30.5%	694	43.5%	415	26.0%	1,595	29	1.8%	6.0%	3,628	107アクセス		
11	Chemical Abstracts	483	30.3%	743	46.6%	369	23.1%	1,595	67	4.2%	13.9%	2,952	1サイト47アクセス (web)	導入	2,952
12	Biological Abstracts	476	29.8%	736	46.1%	383	24.0%	1,595	37	2.3%	7.8%	2,222	47アクセス (web)		
13	Social Science Citation Index	357	22.4%	837	52.5%	401	25.1%	1,595	33	2.1%	9.2%	2,964	2サイト57アクセス (web)		
14	PsycLIT *	307	19.2%	872	54.7%	416	26.1%	1,595	64	4.0%	20.8%	2,023	(web)		
15	ERIC	304	19.1%	867	54.4%	424	26.6%	1,595	42	2.6%	13.8%	203	1サイト47アクセス (web)	導入	134
16	Book Review Digest	293	18.4%	871	54.6%	431	27.0%	1,595	13	0.8%	4.4%	290	1サイト47アクセス (web)		
17	MLA International Bibliography	158	9.9%	990	62.1%	447	28.0%	1,595	13	0.8%	8.2%	650	1サイト47アクセス (web)	導入	470
18	大宅壮一文庫雑誌記事索引	153	9.6%	995	62.4%	447	28.0%	1,595	10	0.6%	6.5%	108	2サイト57アクセス (web)		
19	LEXIS-NEXIS	110	6.9%	1,028	64.5%	457	28.7%	1,595	18	1.1%	16.4%	4,500	1サイト (web)		
	合計	8,893	29.3%	14,108	46.6%	7,304	24.1%	30,305	778	2.6%	8.7%	38,075			7286

* 2001年よりPsycINFOに統合され、PsycINFO となる。

データベース名	内 容	希望人数	備 考
ABI/Informa Global Package	経済・経営専門誌の電子ジャーナル・データベース	7	電子ジャーナル
Beilstein Cross Fire		2	
Booer's Guide		1	
Book Pro		1	
CD-ROM版平安遺文	『平安遺文古文書編』全11巻のCD-ROM版。	1	
COMPENDEX PLUS(NACSIS-IR)		1	
Database for the 1945 Basic Japanese Kanji		1	
EconLit	経済論文データベース	1	利用者負担してでも利用したい
Science Direct SSD-21	Elsevier 社発行の電子ジャーナル	3	電子ジャーナル
Historical Abstracts	歴史学抄録誌	1	利用者負担してでも利用したい
IDEAL	Academic Press 社発行の全論文誌	1	利用者負担してでも利用したい
IEEE/IEE Electric Library	電気工学・情報工学の論文	4	
INSPEC	電子工学、エレクトロニクス、コンピュータ、物理分野の代表的データベース	5	
LEX/DB	日本の判例データベース	1	
Linguistics Abstracts Online	言語学関係のデータベース	1	
Math Sci	数学関連データベース	3	
Metallurgical Abstracts		1	
NICHIGAL/WEBサービス		3	
Patolis 特許Japio		1	
Physics Abstracts		1	
Power Diffraction File	物質の解析データ	1	
PsycInfo		5	
SELIMI Web	医薬品安全性情報データベース	1	
Sci Finder	言語学関係のデータベース	1	
Wel Street Journal		1	電子ジャーナル
West Law	米国の法律、判例行政情報	1	利用者負担してでも利用したい
中英語辞典		1	
Teratology		1	電子ジャーナル
現時物語(角川古典大観)		1	26万円
帝国データバンク	経営・経済関連	1	
東京商工リサーチ (CD-eyes)		1	
日経テレコム	日本経済新聞記事検索	3	利用者負担してでも利用したい

大学図書館職員長期研修受講報告

和書目録情報係 西本 篤夫

平成12年7月10日から7月28日までの3週間、文部省及び図書館情報大学主催の図書館職員長期研修に行ってきました。

この研修の目的は「学術情報に関する最新の知識を教授し、職員の資質と能力の向上を図る」となっています。開講式の時に文部省の学術情報課長が「講義のメモをとるより、1つの講義について脳の皺を1つ増やすような姿勢で受講していただきたい。」と言われたのですが、自分なりに印象に残っている講義内容について少し触れておきます。

1. 保存システム

図書館はコスト意識がないが、図書の保存費用として1年で1冊につき100円位かかる。大学の蔵書が100万冊単位になると共同保存図書館が必要であるが、電子図書館になると、各大学で特徴ある本だけ所蔵し共通的な本は共通保存図書館に置くのが効率的である。

2. 大学改革について

独法化の原理は「市場原理（採算性）」ではなく、学生や第3者による「評価の原理」である。大学はこれまでは日本の中で研究していればよかった。しかし、今後は活性化して世界に通用する大学にならなければならない。そのために「独法化」を行うのである。

3. わかりやすい表現のための7つのポイント

最大のポイントは「ことばに注意すること」である。解説などは相手知っている世界で分かった気にさせる。つまり、漢語よりはやまとことばを、カタカナ語より日本語を、専門用語より日常用語を使うべきである。

マニュアルも利用者の視点で作るべきである。ある利用者にとって便利なマニュアルは他の利用者にとっても便利なのである。

4. 共同討議（グループ討議）

受講生が主体性をもって討議できるように、事前に討議課題を提出させて、そのテーマによってグループ分けをしています。従って、そのテーマ（3つくらい）についてしっかり予習をしておけば、運悪く司会者に当たらないかぎり自信をもって討議に参加できます。

グループ分けがきまったら、早々にグループで懇親会を開きそのテーマに詳しくな人にたくさんお酌をして発表者になっていただければ完璧です。ここまでしておけば3週間の研修は重苦しくなく楽しいものになるでしょう。

最後に、研修中に多くの講師の方々から「長期研修の重要な目的は人的ネットワークの構築である。」と言われました。これは、多様な価値観の人と幅広い人間関係をもつことが将来につながるからです。短期間で多くの人と仲良くなる手取り早い方法はなんと言ってもアフターファイブや休日のつきあいです。今後研修に行かれるかたはこのあたりも意識して行かれるとよいと思います。

今回のような楽しく充実した研修に行かせていただき感謝しています。

総合目録データベース実務研修に参加して

洋書目録情報係 橘 美紀子

平成12年9月18日～29日の2週間、総合目録データベース実務研修・目録担当者コースへ参加しました。場所は千代田区一ツ橋にある国立情報学研究所（旧・学術情報センター）です。この研修は「目録所在情報サービスのデータベース形成に関わる最新の知識を習得し、業務担当者の指導を行うなど、目録所在情報サービス参加図書館における目録担当者の中核となる職員を養成する」ことが目的です。

目録所在情報サービスの一つであるNACSIS-CATシステムを通じて入力された図書および雑誌の書誌・所蔵データは、現在“NACSIS Webcat”（<http://webcat.nacsis.ac.jp/>）という名称で一般に無料公開されており、学生や研究者の方に広く利用されています。

今、私はこの図書データ（目録）作成という仕事を毎日行っています。図書館職員の研修では、サービス担当者向けの内容が多いのですが、このデータベース研修は目録担当者コースということで、2週間目録について学び考える機会を持つことができました。

研修内容より幾つか印象に残ったことを報告させていただきます。大きく変わろうとしているのは、総合目録データベースの多言語対応です。これまでのNACSIS-CATシステムは、中国語の簡体字やハングルを扱うことはできませんでしたが、昨年より中国語入力が可能となり、ローカルシステムの多言語対応が各図書館に求められています。

また、システム化以前の図書についてデータ作成を行う選及入力や、そのデータ作成の外注化など、他大学の事例を伺うことができ、予算のことだけでなく、図書館学や語学などの専門性を持った人材の大切さを強く認識しまし

た。

「研修員の実務上の課題」という課目では、日常業務で解決したい問題を出し合い、後日討議する場が設けられました。先ほどの多言語対応や目録の外注化を始め、目録記述、データのレコード調整についての問題点が多く上げられました。特に目録記述は、図書データの入力に直接関わるため様々な問題が発生しています。

私の問題の一つに洋図書の分類があります。外国語で書かれた図書の内容を、日本十進分類法（NDC）に従って分類しなければならぬのですが、研修中に普遍的な解決策を見つけることはできませんでした。個人的な考えですが、NDCの英訳版がありデータベースで検索できたらどうだろうかと思っています。誰が作成するか、どのくらい需要があるかは別としてですが。

これらの問題について、解決できそうな問題よりも、解決の難しい、今すぐには無理だろうと思われる問題の方が多くありましたが、問題を出し合うことによって、他館の実状やシステム的には可能なことなどを知ることができ、とても有意義でした。

最後になりましたが、研修に参加させてくださった皆さまにお礼を申し上げます。

トピックス

(平成12年9月～平成13年2月末)

平成12年度目録システム地域講習会を開催

9月20日(水)から3日間中央図書館ライブラリーホールにおいて、目録システム地域講習会を開催した。近隣の大学図書館職員のうち目録担当者を対象にしたもので、海上保安大学校ほか10名が参加。本学附属図書館の職員6名が講師を担当した。

電子ジャーナル・データベース講習会を開催

9月25日から27日まで、中央図書館ライブラリーホールにおいて初心者を対象に、電子ジャーナルの利用方法、各種データベースのアクセス方法などを、実際にパソコンを操作しながら実習した。

医学中央雑誌Web版利用開始(霞地区限定)

10月から医学中央雑誌Web版が霞地区限定で利用できるようになった。

詳しい利用方法については、図書館ホームページの医学分館のページをご覧ください。

URLは <http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/igaku/osirase.html> です。

中央図書館利用時間延長

中央図書館はかねてから要望の多かった書庫とライブラリーホールの利用時間を10月1日より大幅に延長した。書庫はそれまで午後4時45分までであったのを夜8時30分まで利用できるようにした。

中央図書館と医学分館にカラーコピー機を設置

カラー印刷の学術雑誌が増えるにつれて、カラーコピー機設置の声がたくさん寄せられていた。要望を受けて中央図書館と医学分館では9月20日からそれぞれに1台ずつ設置した。料金は1枚50円。設置当初から多くの利用があった。

鳥取県西部地震での被害

10月6日13:30頃に発生した鳥取県西部地震で、広島市の震度は4。東広島キャンパスの中央図書館、東図書館、西図書館ともにエレベータの安全装置が作動して運転を停止した。東図書館では3階建て建物の1階部分の書架4～5列において百数十冊の図書が落下した。幸いにも人的、物的被害は無かった。

**教科書コレクションデータベースシステム導入採択**

中央図書館が所蔵する貴重資料のうち、教科書コレクションをデータベースとして公開するシステムの導入予算が採択された。本学の教科書コレクションは全国でも有数のコレクションで、かねてからその公開が強く要望されていたものである。今回のシステムは中央図書館に所蔵する教科書のうち、江戸期～昭和25年に出版された約5,600点を画像DBとしてネットワークにより全国に公開するもので、とくに明治18年までの教科書については全頁DB化されている。平成13年4月中旬から公開する予定である。

編集後記

先日、大学図書館関係者の集まりがあり、「オンラインジャーナル弱者の具体的救済方法」の提言がありました。外国の学術雑誌の多くは、ネットワークに繋がったパソコンがあれば、インターネットを通じて全文記事を読む(見る)事ができ、プリント版のままのイメージで印刷することもできます。雑誌が手元になくとも最新の論文をいち早く入手することができます。今後は500年以上の歴史があるプリント版(印刷体)を止めて、電子的な出版のみに切り替える出版社も出現する時代です。

このことは、パソコンが操作できなければ、雑誌を読むことさえ不自由になることを意味します。このために冒頭の発言があったのですが、話を進めているうちに、私たちは見える弱者を対象にしているが、見えない弱者こそ問題ではないかとの発言がありました。

見える弱者に対しては、意識することにより、どうすればよいか考えて、具体的な解決策を見出すことができるからです。しかし、見えない弱者に対しては、意識する事さえ無く何もできません。

国立大学を法人化し、さらには効率と業績主義による競争的環境による民営化を目指す動きがあります。

これらの中であって、中期・長期の展望にたち、見えない弱者・地域社会の要望に応えていくことが図書館に求められていると思います。(とて)

広島大学附属図書館「リエゾン」 Vol.26 No.3 / 4 平成13年3月30日 発行

発行 広島大学附属図書館 〒739-8512 東広島市鏡山1丁目2-2

電話 (0824) 22-7111(代)

編集 広島大学附属図書館報編集委員会

<http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/>